

2014 年 暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2014)
(The 31st Symposium on Cryptography and Information Security)

論文募集

期 日 平成 26 年 1 月 21 日 (火)~1 月 24 日 (金)

会 場 城山観光ホテル (鹿児島市)

1. 概要

暗号と情報セキュリティシンポジウムは、暗号と情報セキュリティ技術に関する最新の研究成果を発表する場および情報交換の場として、1984 年以来毎年開催されているセキュリティ分野における日本最大規模のシンポジウムです。第 31 回となる SCIS2014 は、鹿児島県鹿児島市で開催いたします。

2. 募集テーマ

暗号および情報セキュリティに関する分野、特に新しく発展しつつある研究分野。募集テーマを以下に挙げますが、これらに限らずセキュリティ技術に関わる論文を広く募集します(査読による絞込みはありません)。

募集テーマ例

暗号理論, 情報理論的安全性, 数論応用, 公開鍵暗号, ID ベース暗号, 楕円・超楕円曲線暗号, ペアリング, 共通鍵暗号, ハッシュ関数, 乱数, 署名, 認証, 鍵管理, 量子セキュリティ, サイドチャネル攻撃, 暗号プロトコル, フォーマルメソッド, ネットワークセキュリティ, ネットワーク攻撃検知・対策, マルウェア対策, Web セキュリティ, ユビキタスセキュリティ, クラウドセキュリティ, モバイルセキュリティ, セキュア OS, 電子透かし, コンテンツ保護, ソフトウェア保護, プライバシー保護, バイオメトリクス, 実装, 教育・心理学, セキュリティ評価・モデル

※ 原稿に関する著作権は電子情報通信学会に属します。

3. 論文賞等

・イノベーション論文賞

情報セキュリティ (ISEC) 研究専門委員会では 2012 年より全講演論文を対象としたイノベーション論文賞を設定しています。イノベーション論文賞は「新しい研究・技術開発」の奨励を目的としています。その奨励対象は理論的新規な論文に、情報通信技術での問題提起や新しい研究分野の提案も含まれます。多くの技術者・研究者による積極的なご発表をお願いいたします。

・SCIS 論文賞

情報セキュリティ (ISEC) 研究専門委員会では暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS) の発展と活性化、並びに、暗号と情報セキュリティ分野で活躍する若手の奨励を目的として、1993 年より SCIS 論文賞を設定しています。この分野に関連した多くの技術者・研究者による積極的なご発表をお願いいたします。

4. 開催場所

城山観光ホテル 〒890-8586 鹿児島県鹿児島市新照院町 41 番 1 号

5. 主なスケジュール

平成 25 年 11 月 1 日 発表申込み・参加申込み受付開始
11 月 29 日 23:59 発表申込み締切
12 月 6 日 23:59 発表題目・概要締切
12 月 16 日 23:59 原稿提出締切
平成 26 年 1 月 7 日 23:59 参加申込み締切
1 月 21 日～1 月 24 日 SCIS2014 開催

6. 申込み

以下の申込みを 11 月 1 日より本シンポジウムのウェブページにおいて受け付ける予定です。詳細は <http://www.iwsec.org/scis/2014/> を御参照下さい。投稿原稿は「概要 650 文字以内」および「論文 8 ページ以内 (A4 版、1.5MB 制限)」をご準備下さい。

7. 参加費

参加費(事前登録) 一般 30,000 円 学生 19,000 円
懇親会参加費(事前登録) 一般 8,000 円 学生 6,000 円

8. 諸注意

参加・発表申込み及び原稿提出の各締切を厳守して下さい。原稿に関する著作権は電子情報通信学会に属します。

9. 問合せ先

不明な点は下記にお問い合わせ下さい。

[scis2014\(at\)ml.yrl.intra.hitachi.co.jp](mailto:scis2014(at)ml.yrl.intra.hitachi.co.jp)

主催 電子情報通信学会 情報セキュリティ研究専門委員会 (ISEC 研)
協催 電子情報通信学会 バイオメトリクス時限研究専門委員会 (BioX 研)
電子情報通信学会 情報通信システムセキュリティ研究専門委員会 (ICSS 研)
後援 公益財団法人鹿児島観光コンベンション協会